

2007 NACSシンポジウム

木づかいと私たちの暮らし

～日本の森林と地球環境を考える～

森を育てるために木を間引く＝間伐する必要をご存知ですか？
植林された木をより成長させるために日本の森は今や適切な間伐をする時期に
来ています。京都議定書では1990年レベルから6%のCO₂削減が課せられて
おり、このうち3.8%は森林吸収でまかなう計画です。そのためにも森を整え、
育てる必要があるのです。

間伐した木を含め国産材を利用する「木づかい」で、地球温暖化防止にもつ
ながる持続可能な暮らしについて一緒に考えてみませんか。

日時：平成19年11月3日（土）13：00～15：30

場所：新宿御苑内 ライフスタイルフォーラム2007 会場フォーラムテントA

ライフスタイルフォーラム2007HP

<http://www.lifestyle-forum.org/>

○ 基調講演：川井 秀一氏（京都大学教授）

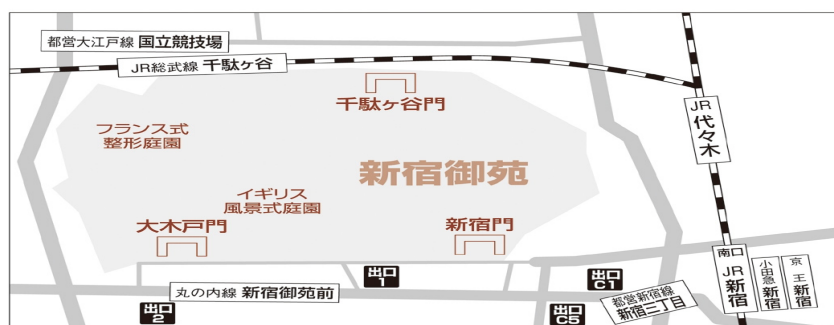
○ パネルディスカッション

コーディネーター：川井 秀一氏（京都大学教授）

パネリスト：湯浅 勲氏（京都日吉町森林組合理事兼参次）

半谷 栄寿氏（環境NPOオフィス町内会事務局代表）

辻垣 正彦氏（辻垣建築設計事務所 所長）



※ 会場のテントAには新宿門からの入場が至近です。

※ お申し込み⇒タイトルを【シンポジウム】として
メールをお送りください nacsjigyo@jeans.ocn.ne.jp

※ 参加費無料（新宿御苑の入園に200円がかかります）

NACSのシンポジウムにご参加いただき、アンケートにご協力いただいた方
100名様に、四万十ひのきフローティングティーライトボードを差し上げます。